

◆水難事故の防止に向けてのぼり旗の設置などを行っています

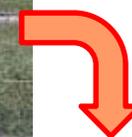
暑い日が続いていますが、川を利用するにあたっては、気象情報を確認したり、川の水位や流れの様子をよく見たりするなど、自ら安全確保に努めて頂くようお願いします。上流で集中豪雨があれば、雨が降っていない下流でも急激に水位が上昇することがあります。京浜河川事務所が管理する河川においても、死亡事故や中洲に取り残された人が救助される事故なども発生しています。京浜河川事務所では、のぼり旗の設置や、河川巡視員による河川利用者への注意喚起など、水難事故防止対策に取り組んでいます。

浅川・高幡橋付近(平成23年8月11日)の様子

のぼり旗の設置 「上流の天候にも注意！」



浅川の高幡橋付近では雨は降っていませんでしたが、上流域での集中豪雨により、わずか3時間で水位が急激に上昇し、砂州が水没しています。



気象情報提供板による情報提供